

令和8年9月2日

報道機関各位

青森県立美術館

企画展「装飾する魂」展関連イベント
立教大学学術協力企画「土偶マイム」を開催します

青森県立美術館では、令和8年9月27日（日）まで、青森県立美術館開館20周年企画展「装飾する魂 ユーロ＝アジア世界をつなぐ文様の宇宙―縄文、ケルトから、ねぶたまで」を開催しています。

この度、当企画展の関連イベントを下記のとおり行いますので、取材して下さるようお願いいたします。

記

1 日時・場所

令和8年9月6日（日）

1回目：11:30-12:00（晴天時）エントランス軒下（雨天時）地下2階 踊り場

2回目：13:30-14:00（晴天時）エントランス軒下（雨天時）地下2階 踊り場

3回目：15:00-15:30 アレコホール

2 出演：白鳥兄弟（はくちょう）＜高橋健（けん）：立教大学 学校・社会教育講座准教授＞

3 その他

- ・一般の方の観覧は無料です。
- ・企画及び出演者の詳細は別紙1、過去イベントの様子は別紙2をご参照ください。
- ・取材いただける場合は、当日会場に直接お越しく下さい。

報道機関用提出資料（連絡先）	
担 当	青森県立美術館 経営管理課 櫻庭
電話番号	017-783-5240
メールアドレス	aya_sakuraba1@pref.aomori.lg.jp
所属長	青森県立美術館 副館長 坪 健一

企画展「装飾する魂」展関連イベント
立教大学学術協力企画「土偶マイム」

【開催要項】

1. 日時・場所： 2026 年 9 月 6 日（日）
1 回目： 11:30-12:00 （晴天時）エントランス軒下 （雨天時）地下 2 階 踊り場
2 回目： 13:30-14:00 （晴天時）エントランス軒下 （雨天時）地下 2 階 踊り場
3 回目： 15:00-15:30 アレコホール
2. 内 容： 本パフォーマンスは、立教大学文学部および学校・社会教育講座が、社会連携の一環として進める青森県立美術館開館 20 周年記念「装飾する魂」展への学術協力プログラムの一つである。「土偶マイム」とは、演者の身体とさまざまな小道具を用いて、縄文時代の土偶の形態模写を行うパフォーマンスである。
3. 主 催： 立教大学文学部
4. 共 催： 立教大学学校・社会教育講座学芸員課程、青森県立美術館
5. 出 演： 白鳥兄弟^{はくちょう}（高橋健^{けん}：立教大学 学校・社会教育講座准教授）
6. 出演者略歴： 白鳥兄弟 大道芸人・考古学者、東京都公認ヘブンアーティスト*
博物館にて考古学担当の学芸員として勤務する傍ら、大道芸やイベント等で「土偶マイム」を行ってきた。現在は大学において博物館学の指導にあたる。北は北海道から南は沖縄まで、路上から博物館、さらには国際学会に至るまで、多様な場で土偶マイムの実演を重ねる。青森県内においては、世界遺産関連イベントのほか、八戸市や弘前市をはじめ各地の博物館施設での招聘・出演実績を持つ。
*東京都が審査に合格した大道芸やパフォーマーに交付する公認ライセンス、およびその保持者
7. 過去の出演（青森県内）
2025 年 7 月 27 日 第 10 回大森勝山じょうもん祭り（弘前市 HIRORO）
2023 年 10 月 9 日 秋季企画展考古学講座（八戸市是川縄文館）
2018 年 あおもり JOMON フェスタ
五所川原会場（ELM の街）/おいらせ会場（イオン下田）/青森会場（サンロード青森）
2016 年 あおもり JOMON フェスタ
五所川原会場（ELM の街）/弘前会場（HIRORO）/青森会場（サンロード青森）

過去のイベントの様子



是川縄文館



横浜ユーラシア文化館



横浜市歴史博物館